

様へ

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

月日	月 日		月 日
経過	当日(術前)	当日(術後)	術後1日目・退院日
目標	○手術に対する不安を伝えることができ、最小限となる	○性器出血が少量で新たな出血が見られない ○創部痛(下腹部)が緩和し、苦痛が最小限となる	
検査	身長体重を測ります		 採血  尿検査
食事	 絶飲食です		朝食から全粥食 朝食後退院となります
			
処置・観察	リストバンドを装着します(退院日まで装着します)  必要時、診察を行います 点滴の針を留置します 手術室で尿の管を挿入します	術後は体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を頻回に測定します	 診察があります 創の状態を確認します 腔内のガーゼをとります 歩行できれば尿の管を抜きます 点滴終了後、針を取り外します
	 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります		
注射・内服	 持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください	 術後以下の点滴を行います ・抗菌薬 ・持続点滴 *痛み・むかつきなどがあれば看護師に申し出てください	退院時にリストバンドを外します
	弾性ストッキングのサイズを合わせます  以下の手術準備をします ・洗面後手術着に着替え ・弾性ストッキング装着 ・入れ歯、アクセサリー、時計等の取り外し オムツ・ナプキンを預かります	 床上安静となります 膝の曲げ伸ばし足首の運動は行ってください	 (許可があれば)座位ができます  可能なら朝の診察で歩行できます  全身を清拭します 入浴は次回受診までできません
説明	 医師より説明 ・手術と治療計画について  必要時 〔 麻酔科医師より説明 麻酔について 〕  看護師より説明 ・入院生活について (家人の方に) ・手術室の場所と入室方法について  薬剤師より説明 ・持参薬確認 ・使用薬剤について		 医師より説明 ・退院後の療養計画、療養上の留意点について  看護師より説明 ・早期離床について ・退院後の療養生活について (退院療養計画書をお渡しします)

*入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

*入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

*入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い、計画を見直します。京都第一赤十字病院

*この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

